



「食」と「健康」ラボ研究会 第12回シンポジウムを3月7日(木)に開催します

長野県では、食品製造業の振興を目的に、産学官連携による「食」と「健康」ラボ研究会を設立し、「からだに優しい食品」の新商品開発に取り組んでいます。

この度、伝統食品である、そばの機能性やGABA高蓄積トマトを例に、ゲノム編集技術を利用した農作物改良と社会実装について講演会を開催します。

1 内容

講演1 (14:05~15:05)

「そばの機能性について」

日穀製粉株式会社 常務取締役 開発本部長 前島 正長 氏

講演2 (15:15~16:45)

「ゲノム編集技術を利用した農作物改良と社会実装：GABA 高蓄積トマトを事例に」

筑波大学 理工情報生命学術院 学術院長 江面 浩 氏

2 日時 令和6年3月7日(木) 14:00~16:45

3 場所 長野市ものづくり支援センター5階 産学行交流室
(信州大学工学部キャンパス内)
長野県長野市若里4丁目17-1

4 主催・共催

主催 長野県食品製造業振興ビジョン推進協議会「食」と「健康」ラボ研究会

共催 からだに優しい食品づくり研究会

5 その他

- 参加申込については、2月28日(水)までに別紙申込書によりお申込みください。
- 本シンポジウムの詳細については、別添開催案内をご確認ください。
- 当日の取材を希望される場合は、3月6日(水)の正午までに「食」と「健康」ラボ研究会事務局(工業技術総合センター食品技術部門)担当者までご連絡をお願いします。



確かな暮らしを守り、

信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0

~大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために~

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)

担当 長野県食品製造業振興ビジョン推進協議会
「食」と「健康」ラボ研究会事務局
(工業技術総合センター食品技術部門)
窪田、唐沢

電話 026-227-3131 (代表)

E-mail shokuhinshiken@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)

担当 産業技術課 日本酒・ワイン振興室
相澤、小田切

電話 026-235-7126 (直通)

E-mail shokuhin@pref.nagano.lg.jp